

ワケ カタチには理由がある(84)

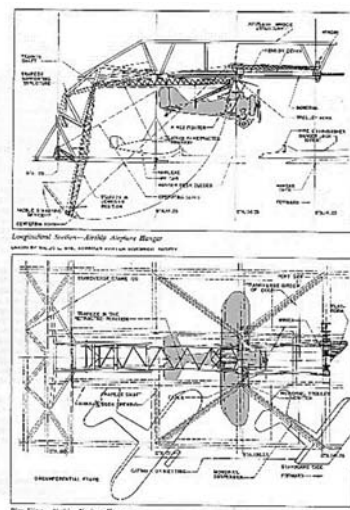
Shape follows Function & Taste

～カーチスFGC スパローホーク



XF-85 ゴブリンとの比較→

本機スパローホークは、1931年から1935年にかけて米国海軍が運用した飛行船USSアクロンとUSSメイコンで運用された戦闘機です。SF映画やアニメでは一般的ですが、限られた期間とはいえ、米国海軍は飛行船での飛行機の運用を行ったわけで、感嘆すべき事実です。機内に5機のスパローホークを吊るして収納する格納庫を有するのは、まさにスペクトラム(『キャプテンスカーレット』)のクラウドベースか、XIG(『ウルトラマンガイア』)のエリアルベースのリアル版でした。しかし、両飛行船とも悪天候による事故で墜落してしまい、ヒンデンブルグ号事故とともに巨大な飛行船の運用は難しいことを証明する結果となりました。スパローホークは哨戒用に使われたようですが、護身用としては役に立たなかったのでは?と思うほど小さい機体です。戦後、米国空軍はソ連領に深く進攻する戦略爆撃機に搭載するXF-85を開発しますが、パラサイト機ということで並べてみます。



【模型について】

出典：『THE AIRSHIP AKRON & MACON』(Naval Institute Press)→

チェコのCMR製1/72のレジンキットです。カチツとした美しいモールドで、とても作りやすいキットでした。翼上のアンテナマストは自作しています。

(中川裕幸 2023年5月)